

7 概ね5年で実施する取組（令和4年度～令和8年度）

「水防災意識社会」を再構築することを目的に、各構成機関が取り組む主な取組項目・目標時期については、次のとおりとする。

(1) 円滑かつ迅速な避難のための取組

主な取組項目	対象河川	H29年度～	R4年度～	実施時期	取組機関
① 情報伝達、避難計画等に関する事項					
○洪水時に河川管理者から市町村に提供する情報の内容、タイミング、避難指示等の発令対象区域・判断基準等の確認  タイムラインの作成・改良・周知	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	H30.8.30 福井川 策定・公表済 R1.12.25 日和佐川・海部川・穴喰川 策定・公表済		継続して実施	徳島県 阿南市 美波町 海陽町
○洪水時における河川管理者からの情報提供 ホットラインの構築・連絡体制の確認	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	平成29年度にホットラインを構築済		継続して実施	徳島県 阿南市 美波町 海陽町
○水害危険性の周知の促進 水位周知河川の拡大や水害リスク情報空白域の解消に向けた情報提供等を検討  気象庁が提供するキキクル(洪水警報の危険度分布)の活用を検討	全河川	県が管理する中小河川での水害リスク情報の充実を検討 県HP「徳島県水防情報」に気象庁HP「洪水警報の危険度分布」へのリンクを追加(県)	HP「防災を動画で学ぼう！」でキキクルの使い方などを掲載(気象庁)	継続して実施	協議会全体
○ICT等を活用した住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実  徳島県水防情報 川の防災情報 徳島県県土防災情報システム 警報のキキクル(危険度分布) すだちくんメールの活用を促進 水位情報等のLアラートによる配信を実施  洪水予報河川の氾濫危険情報等のプッシュ型配信	全河川	実施中  海部郡地域イントラネットを活用し、河川等に設置したウェブカメラで河川の状況を町HPで公開(牟岐町) エリアメールの活用(牟岐町) R1.11 “止まらない通信網”を活用した水位計の設置(美波町) HPへの雨量観測システムの公開(海陽町)	海部郡地域イントラネットを活用し、河川等に設置したウェブカメラで河川の状況を町HPで公開(海陽町) 防災行政無線と連携したLINE配信(阿南市)	継続して実施	協議会全体
○広域避難体制の検討 国管理河川の先行事例を共有し、広域避難を検討	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	協議会で国の先行事例について共有		継続して実施	徳島県 阿南市 美波町 海陽町
○防災施設の機能に関する情報提供の充実 ダム、堤防等の整備効果や現時点で有する機能等を共有	全河川	関係機関と情報共有		継続して実施	徳島県 市町
○ダム放流情報を活用した避難体系の確立 ダムの操作やその際に提供される情報とその意味等について共有	福井川	関係機関と洪水対応演習を実施し情報共有		継続して実施	徳島県 阿南市
○要配慮者利用施設等における避難確保計画の作成・避難訓練の実施に対する支援  平成30年3月(老人福祉施設、障がい者福祉施設)、令和4年3月(児童福祉施設)に実施したモデル施設の避難訓練の成果を共有  「避難訓練の手引き」を用いて訓練を支援	全河川	実施中  モデル施設での避難訓練の成果等を県HPで公開し共有(県) H31.1 第1版作成 R3.9 第2版作成		継続して実施	徳島県 市町
○災害情報の共有体制の強化 各構成員における災害情報の共有体制を強化するため、共有すべき災害情報や当該情報の共有方策等について検討・調整	全河川	共有情報や共有方策等を検討	防災チャットボットを活用し、町職員、消防団員、町社協職員が災害時の被害状況等の情報をリアルタイムに共有(海陽町)	継続して実施	協議会全体

主な取組項目	対象河川	H29年度～	R4年度～	実施時期	取組機関
② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項					
○想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の作成・公表及び周知を実施	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	H30.5.29 海部川作成・公表済 H31.1.24 福井川・穴喰川作成・公表済 R1.8.27 日和佐川作成・公表済 R2.3.23 福井川(福井ダム下流)作成・公表済		継続して実施	徳島県
○想定最大規模の浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表及び周知を実施	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	R2.3 作成・公表済(海陽町) R3.9 作成・公表予定(阿南市) R3.3 作成・公表済(美波町)	R4 印刷・配布(阿南市)	継続して実施	阿南市 美波町 海陽町
○浸水実績等の周知 平成26年台風の浸水痕跡マップをウェブで公表 平成16・26年台風の浸水痕跡マップを共有	全河川	実施中 県HPとリンク(牟岐町)		継続して実施	徳島県市町
○関係機関が連携した避難訓練等の充実 各機関の避難訓練の実施状況等を共有し、関係機関が連携した避難訓練等を検討	全河川	R1.10.14 阿南市総合防災訓練実施(新野地区)(阿南市) R3.10.17 阿南市総合防災訓練実施予定(阿南一中)(阿南市)	R4.10 阿南市総合防災訓練実施(加茂谷中)(阿南市)	継続して実施	協議会全体
○防災教育の促進 一級河川協議会のモデル校の取組を共有 「水防の日」の学習会を実施  出前講座の実施	全河川	実施中  「水防に関する出前講座」を毎年実施(県) R2.10.3, R3.10.3 出前講座実施(県)	R4.10.20・10.25・11.1モデル校において水害に関する防災出前授業を実施し、その状況を県HPで公開(県) R4.11.16モデル校において、砂防工事現場における防災学習を実施し、その状況を県HPで共有(県) R4.2団体延べ89名を対象に出前講座を実施(県)	継続して実施	協議会全体
○共助の仕組みの強化  自主防災組織、福祉関係者、水防団、水防協力団体等による避難時の声かけや避難誘導等の訓練及び出水時における実際の事例を共有し、より充実した取組を検討・調整  地域包括支援センター・ケアマネジャーと連携した高齢者に対する水害からの避難行動の理解促進に向けた取組について検討・調整するとともに、その取組状況について共有	全河川	訓練の状況を共有  R3から阿南市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターと連携し、地域の支援体制について検討・調整中(阿南市)	県と連携し、地区防災計画の素案を作成(2地区)(海陽町)  R4.8.4「要配慮者利用施設のタイムライン作成研修会」を開催、県HPで公開し共有(県) R5年度の取組目標 「要配慮者利用施設のタイムライン作成研修会」をさらに展開(県)	継続して実施	協議会全体

主な取組項目	対象河川	H29年度～	R4年度～	実施時期	取組機関
要配慮者利用施設への避難について、施設職員だけで対応することが難しい場合の地域の支援体制について検討・調整		市町と連携し検討			
○住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進 各機関における「ファミリータイムライン」や「マイ防災マップ」等の避難の実効性を高める取組の実施状況等を確認し共有	全河川	住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進（牟岐町） 県と連携し、「ファミリータイムライン」作成教室を実施（美波町） 気象防災情報の使い方などについて講演を開催（気象台）	R4 2団体延べ89名に対し、「ファミリータイムライン」作成支援講座を実施（県） R4.8.4 「要配慮者利用施設のタイムライン作成研修会」を開催。取組状況を県HPで公開（県）	継続して実施	協議会全体
③ 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項					
○危機管理型水位計の整備 洪水時にきめ細やかな水位把握が可能な危機管理型水位計を整備・運用	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川 他7河川	H30・6箇所、R1・5箇所に設置済 （県下51河川53箇所）	（県下52河川55箇所） R5年度の取組目標 住民へのよりわかりやすい情報提供のあり方を検討	継続して実施	徳島県
○河川監視カメラの整備 切迫性の伝わる映像を提供できる河川監視カメラを整備し、動画を配信	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川 奥湯川 牟岐川	4河川4箇所設置済 （県下14河川18箇所）	6河川6箇所設置済 （県下22河川28箇所） YouTubeを活用し、高解像度のリアルタイム映像を配信中 R5年度の取組目標 より切迫感の伝わる映像を提供できるよう工夫・検討（量水標の設置等）	継続して実施	徳島県

(2) 的確な水防活動のための取組

主な取組項目	対象河川	H29年度～	R4年度～	実施時期	取組機関
① 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項					
○重要水防箇所の確認 毎年、出水期前に河川管理者と水防関係者が共同して点検を実施	全河川	出水期前に共同点検を実施		継続して実施	徳島県市町
○水防資機材の整備 毎年、各構成員が保有する水防資機材の配置について共有し、水防資機材の整備を検討	全河川	実施中		継続して実施	徳島県市町
○水防に関する広報の充実 協議会の場を活用し、先進事例を踏まえた広報の充実を検討	全河川	R2.6.1 県HPに水防の日関連WEBギャラリーを創設		継続して実施	徳島県市町
○水防訓練の充実 多様な関係機関が参加する、より実践的な訓練を検討	全河川	国・関係市町・気象台・マスコミ参加の洪水対応演習を毎年実施 R1.10.14 阿南市総合防災訓練実施（新野地区） R3.10.17 阿南市総合防災訓練実施予定（阿南一中）	R4.10 阿南市総合防災訓練実施（加茂谷中）	継続して実施	協議会全体
○水防団間での連携、協力 協議会の場を活用し、より広域的、効率的な協力内容等について検討	全河川	協議会で各構成機関の水防団の取組について共有		継続して実施	徳島県市町

主な取組項目	対象河川	H29年度～	R4年度～	実施時期	取組機関
② 市町庁舎や災害拠点病院等の自営水防の推進に関する事項					
○市町庁舎や災害拠点病院等への情報伝達の充実 協議会の場において、各施設管理者等に対する洪水時の情報伝達体制・方法を検討	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	Liアラートによる水防情報の発信(県) 市登録制メールの活用(阿南市)		継続して実施	徳島県 阿南市 美波町 海陽町
○市町庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実 協議会の場において、各施設の機能確保に関する情報を共有し、必要な対策を実施	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	実施中		継続して実施	徳島県 阿南市 美波町 海陽町

(3) 氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組

主な取組項目	対象河川	実施状況		実施時期	取組機関
○排水施設、排水資機材の運用方法の改善及び排水施設の整備  排水施設の定期的な点検や操作方法の確認を行い、洪水時の稼働体制を確保  毎年、排水ポンプ車や排水資機材の点検及び訓練の実施  排水ポンプ車の適切な配置計画を検討	全河川	実施中  阿南市総合防災訓練において紹介・展示(阿南市)  R2.5.11 訓練実施(県)		継続して実施	徳島県 市町
○浸水被害軽減地区の検討 水防管理者が浸水被害軽減地区を指定する際の参考となるよう、想定最大規模降雨による洪水の氾濫シミュレーションや地形データを共有	福井川 日和佐川 海部川 穴喰川	H30.5.29 海部川実施済 H31.1.24 福井川・穴喰川実施済 R1.8.27 日和佐川実施済 R2.3.23 福井川(福井ダム下流)実施済		継続して実施	徳島県 阿南市 美波町 海陽町
○事前放流の実施 関係機関と連携し、福井川における事前放流を確実に実施	福井川	R2.6.19事前放流実施要領策定(県)		継続して実施	徳島県

(4) 河川管理施設の整備等に関する取組

主な取組項目	対象河川	実施状況		実施時期	取組機関
○堤防等河川管理施設の整備 河川の整備方針等を協議会で共有し、整備を順次実施	全河川	実施中		継続して実施	徳島県
○樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保 定期的な点検や操作方法の確認を行い、洪水時の稼働体制を確保	全河川	実施中		継続して実施	徳島県
○重要インフラの機能確保 各構成員がそれぞれ又は連携して実施する防災施設の整備等の実施状況や今後の予定等について共有	全河川	防災施設の整備等の実施状況や今後の予定等について共有		継続して実施	協議会全体